

# 環状線 LOOP LINE

西成

## 防災リーダー研修(救助コース)

2月4日と25日の2日間に分け、区内の地域防災リーダーと19防災協力事業所の80名の方々を対象に、防災研修(救助コース)を実施した。倒壊家屋からの救出、高所からの救出、傷病者の搬送の3コーナーを設け、参加者を3班に分け、それぞれの要領を習得した後、この3つを組み合わせた総合訓練に班毎に挑戦して頂いた。地域防災リーダーと協力事業所の方々の息の合った連携に、消防職員として頼もしさを覚えた。(高田)



住吉

## 文化財防火デー消防総合訓練

1月26日の文化財防火デーに、住吉大社と当署の合同訓練を行った。住吉大社自衛消防隊の迅速な避難誘導や文化財の搬出、消防隊による救助活動や救命処置の後、地上式放水銃7基と消防車4台で一斉放水を実施。力強い放水に、見学者から「すごい！」と感嘆の声があがるなど、非常に内容の充実した訓練となった。これからも互いに連携をとり、一層堅固な文化財防火体制の構築を目指します。(辻本)



水上

## 水上名機関長

昭和54年10月1日拝命、水上消防署一筋36年、これまでに携わった消防艇は「ときわ」「なみはや」「たかつ」「まいしま」「ゆうなぎ」。今年度で水上消防署、消防艇の名機関長を退職することとなった男。その名も高芝秀治、御年60歳。36年間で培ってきたものをしっかりと後輩に伝承し、第二の人生という名の大海原に舵を取って進んで行ってほしい。

機関長！さあ出航です。(小幡)



東住吉

## 相互理解

2月17日、東住吉警察署において警察職員を対象に渡邊署長が講話する機会を得た。日頃、災害現場その他様々な業務で何かと連携することの多い両組織。意外にその内情は互いに知らぬことも多く、顔の見える意思疎通を深めるべく「消防のトップからは是非うちの署員に消防さんの苦勞を教えてあげてほしい」との警察署長の要望から実現した。渡邊署長の熱弁に参加された職員全員が熱心にメモを走らせていた。(伊原)

